



月曜論壇

火保率引下げの再陳情
火防組合を設けて徹宵警戒
火災は年々減少するばかり

未だ實現を見ず
火保率引下げの再陳情
火防組合を設けて徹宵警戒
火災は年々減少するばかり

乾電池製作の
實地講習會
平第一小學校では理化教授

米騰を續けた
中央相場も昨今慘落
暴騰に暴騰を續けてある石各管内

豫算町會
大体廿七日頃召集
平町では選挙後の二十七日

卓球大會
福島電燈組優勝
平町では選挙後の二十七日

柔剣道試合は
今年度中等校體育大會
八月一日午前九時から

甘娘が生活難から
白米二升を盗む
密行中の平署員に捕はる

恩師の歸らぬ旅に
全校生徒が涙の見送り
山崎氏の葬儀明日執行

狂騰を續けた
中央相場も昨今慘落
暴騰に暴騰を續けてある石各管内

納炭激増で
二月上旬は送炭増
常盤炭礦より五千餘噸増

公休の繰上げから
炭礦は葉權が少なからう
各炭礦では従業員の葉權防り

警察部長が初巡視
任中里本縣警察部長は昨十日

政見聴聞會盛況
植田町字金畑建具職大田健

住吉屋新館の
換作製に着手
集古堂が請負

虎の子を遺失
青くなつて平署へ
好間村大字愛谷瓦製造業水

平町慶弔録
北町八七東京市東區三町目

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

辯論大會
平商で卒業生の爲
平商校では明日十六日午前

米騰を續けた
中央相場も昨今慘落
暴騰に暴騰を續けてある石各管内

甘娘が生活難から
白米二升を盗む
密行中の平署員に捕はる

恩師の歸らぬ旅に
全校生徒が涙の見送り
山崎氏の葬儀明日執行

虎の子を遺失
青くなつて平署へ
好間村大字愛谷瓦製造業水

平町慶弔録
北町八七東京市東區三町目

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

合宿を荒す
犯人の行方探中
務務管内に於ける國稅完納

優良村を表彰
平税
務務管内に於ける國稅完納

恩師の歸らぬ旅に
全校生徒が涙の見送り
山崎氏の葬儀明日執行

虎の子を遺失
青くなつて平署へ
好間村大字愛谷瓦製造業水

平町慶弔録
北町八七東京市東區三町目

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

甘娘が生活難から
白米二升を盗む
密行中の平署員に捕はる

恩師の歸らぬ旅に
全校生徒が涙の見送り
山崎氏の葬儀明日執行

虎の子を遺失
青くなつて平署へ
好間村大字愛谷瓦製造業水

平町慶弔録
北町八七東京市東區三町目

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

甘娘が生活難から
白米二升を盗む
密行中の平署員に捕はる

恩師の歸らぬ旅に
全校生徒が涙の見送り
山崎氏の葬儀明日執行

虎の子を遺失
青くなつて平署へ
好間村大字愛谷瓦製造業水

平町慶弔録
北町八七東京市東區三町目

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

甘娘が生活難から
白米二升を盗む
密行中の平署員に捕はる

恩師の歸らぬ旅に
全校生徒が涙の見送り
山崎氏の葬儀明日執行

虎の子を遺失
青くなつて平署へ
好間村大字愛谷瓦製造業水

平町慶弔録
北町八七東京市東區三町目

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

甘娘が生活難から
白米二升を盗む
密行中の平署員に捕はる

恩師の歸らぬ旅に
全校生徒が涙の見送り
山崎氏の葬儀明日執行

虎の子を遺失
青くなつて平署へ
好間村大字愛谷瓦製造業水

平町慶弔録
北町八七東京市東區三町目

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助

父山崎吉平
須田秀典
伊藤淺之助